

第3回ニーム利用研究シンポジウム

平成22年6月9日(水) 13:40 ~ 16:30

場所：糖業会館2階ホール(ニッポン放送のビル) 主催：ニームコンソーシアム

近年、農業資材や石けん、歯磨き粉のほかにも各種素材としてニームの利用が広がってきております。ニームコンソーシアムでは、ニームについて学術的な理解を深めるとともに、新たな活用方法、ニーム関連商品等を広く普及啓蒙することを目的に、このほど「第3回ニーム利用研究シンポジウム」を開催することといたしました。今回は、ニームの素材として可能性について2名の講師と、海外でニームによる途上国住民の自立支援活動を行っているNGOメンバーをお呼びいたします。

プログラムおよび講師とテーマは以下の通りです。

プログラム

- 13:40 ~ 13:45 主催者あいさつ
- 13:45 ~ 14:45 講演「高齢者医療の現状とニームへの期待(仮題)」
高橋芳樹氏(NPO法人 遺伝子栄養学研究所・副所長 薬学博士)
- 14:45 ~ 15:15 話題提供「ニーム GREEN プロジェクトについて(仮題)」
長淵順子氏(NPO法人 CEALO グローバル・ハーモニー・ジャパン
ニーム GREEN プロジェクト メンバー)
- 15:15 ~ 15:25 休憩
- 15:25 ~ 16:25 講演「ニーム製剤を含めた植物殺虫成分の活用と可能性(仮題)」
戒能洋一氏(筑波大学大学院 生命環境科学研究科 准教授)
- 16:25 ~ 16:30 閉会挨拶 17:00 ~ 懇親会(名刺交換会)

【参加費】1名 一般8,000円、会員3,000円、学生2,000円、懇親会3,500円
(懇親会参加の方は懇親会費も併せてお振込みください)

【申し込み】下記へ記入の上、**5月31日(月)までに FAX(03-3863-6510)**へお申込みください。
参加費等は事前にお振込みください。なお、定員になり次第、締め切ります。

【お問い合わせ】〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-1-6 井上ビル205(有)環境技術情報センター内
ニームコンソーシアム事務局 TEL/FAX: 03-3863-6510 ezq01364@nifty.com

【参加費等振込み先】郵便振替口座：00140-0-361732 加入者名：ニームコンソーシアム
通信欄にシンポジウムおよび懇親会参加人数をご記入ください。振込み受領証のコピーを入場券としますので、お名刺と合わせて当日受付にご持参下さい。

いずれかに をつけてください	
シンポジウムのみ	シンポジウム + 懇親会
所属名	参加人数 名
参加者名	役職名
住所 〒	
TEL :	FAX:
E-mail:	

【講師経歴】

高橋芳樹氏

平成5年東京薬科大学製薬学科卒業後、北海道大学大学院薬学研究科へ進み、平成10年に薬学博士を取得。平成9年から同大学・薬学部の助手を務め、平成14年から米国ウィスコンシン大学医学部 McArdle 癌研究所に留学。帰国後、国立医薬品食品衛生研究所へ移る。同研究所・主任研究官を経て、統合医療の実現のため平成19年医療法人社団K Y G 医療会へ。平成21年から関連機関のライフ・サイエンス研究所に移り、統括・研究ディレクターとして統合医療の研究に従事。本年3月、N P O 法人遺伝子栄養学研究所の理事・副所長に就任。現在に至る。

日本アールヴェーダ学会、核酸・核タンパク機能性研究会、日本統合医療学会、日本補完代替医療学会、日本アロマセラピー学会などに所属。

戒能洋一氏

昭和54年東京農工大学植物防疫学科卒業後、同大学修士課程修了。昭和56年から2年間、日東電気工業(株)技術研究所に勤務。昭和61年筑波大学博士課程修了、翌年より筑波大学農林学系助手、平成4年には筑波大学農林学系講師、平成12年には筑波大学農林学系助教授、平成19年からは筑波大学大学院生命環境科学研究科准教授を務め、現在に至る。

日本応用動物昆虫学会、日本昆虫学会、日本動物行動学会に所属。

平成17年度日本応用動物昆虫学会学会賞を受賞

研究テーマ：農業害虫および寄生性天敵昆虫の生理学・行動学両面からの研究

主な著書

「寄生蜂のフェロモン・農作物に関連した鱗翅目以外の昆虫のフェロモン(1999)」

【会場案内図】

【シンポジウム会場案内図】

会場：糖業会館 2Fホール
 (東京都千代田区有楽町1-9-3)
 TEL 03-3215-0661
 FAX 03-3215-0666
 JR有楽町駅 日比谷口徒歩3分
 入口はニッポン放送の隣りです



【懇親会会場案内図】

会場：日比谷Bar 有楽町店
 (東京都千代田区有楽町1-6-1
 第二日比谷ビル7F)
 TEL 03-3595-0170

